# 一般社団法人 日本多胎支援協会

Japan Multiple Births Association

# 第11回 通常総会 議案書

【日 時】2020年6月27日(土) 16:00~17:00(受付開始15:30~) 【場 所】日本多胎支援協会 事務局(オンライン)

## <次第>

- 1, 開会の言葉
- 2, 代表理事 挨拶
- 3, 議長選出·議事録署名人選出
- 4, 定数の報告
- 5,議案

第1号議案 2019年度(第 11期)事業報告の件 第2号議案 2019年度(第 11期)収支決算報告の件 第3号議案 2020年度(第 12期)事業計画(案)の件 第4号議案 2020年度(第 12期)収支予算(案)の件

- 6,議長解任
- 7, 閉会の言葉



### 2019年度活動報告

月	事業 〈参加者数〉(日付・開催地) ◇:キリン福祉財団平成31年度計画助成事業 「どこでも安心して多胎児を産み育てられる環境づくりのか △:関連団体主催事業	運営	
4月	三つ子裁判 所宛)集約活動 ◇第10回全国フォーラム打合せ(12-13日佐賀県佐賀市、伊万県 ◇ポケッ		
5月		第1次集約分提出(13日)	
6月	・記者会見、事業会議、第1回理事会、第10回通常総会(29日位 ◇第10回全国フォーラム(220名)(30日佐賀県佐賀市) △ランチ交流会・多胎支援研究会(30日佐賀県佐賀市)	第2次集約分提出(14日) rットブック1・3・4号完成 生賀県佐賀市)	
7月	◇△ピヨピヨクラブ「多胎ファミリー教室運営講座」(7日山口県居 傍聴 ・助産師研修会(27日東京都文京区)〈59名〉	第3次集約分提出(2日)  南市) 〈13名〉 裁判 	・JAMBA NEWS発行
8月	・財務会議(23日東京都中野区キリン福祉財団本部)		(No.60~63号+号 外)
9月	△さが多胎ネット「多胎ファミリー教室運営講座」講師派遣 (1日佐賀県佐賀市) 最終提出(24日)	最終提出 裁判傍聴	・HPの更新(随時) ・情報提供
10月	・専門職研修会(12日東京都渋谷区:大型台風のため延期)	   TWINS WEEK啓発活動 	
11月	△ピヨピヨクラブ「多胎ファミリー教室」講師派遣(17日山口県周		
12月	△さが多胎ネット「多胎ファミリー教室」講師派遣(8日佐賀県佐3 ・日本子ども虐待防止学会参加(21日〜22日兵庫県神戸市) ・業務執行理事会+財務会議(21日神戸市)	复市)	
1月	・日本双生児研究学会参加(11日石川県金沢市) ・第2回理事会(12~13日石川県金沢市) ◇全体事業会議		
2月	・WAM令和2年度通常助成金応募 ・設立10周年記念日(22日)メッセージ発信 ・「ツインズデーに乾杯」(22日)		
3月	・専門職研修会(6日東京都中野区:covid-19のため中止)		

その他

△ホームスタート・ジャパン 「ホームスタート・スキルアップ・プログラム ホームスタートによる多胎家庭支援のために」の作成協力 △グリコ 「液体ミルク調査」協力

## 2019年度(第11期)収支決算報告

(2019年4月1日~2020年3月31日)

一般社団法人 日本多胎支援協会

収入の部

単位:円

項目		2019年度予算	2019年度決算	備考
会費収入				
	正会員会費	250,000	290,000	10,000円×29名
	賛助会員会費	320,000	299,000	団体会員12団体、多胎家庭48名、一般会員7名
	会費収入小計	570,000	589,000	
助成金収入		1,000,000	1,000,000	キリン福祉財団
賛助		400,000	581,598	フォーラム参加者、会員等より
雑収入		120,000	418,400	ファミリー教室テキスト代、ポケットブック代
参加費収入		800,000	296,000	
受取利息		20	9	
収	入合計	2,890,020	2,885,007	

#### 支出の部

項目		2019年度予算	2019年度決算	備考
I,事業費				
旅費交	を通費	1,550,000	1,064,084	全国フォーラム・研修会等講師・スタッフ、事業会議他
通信費	ŧ	96,500	124,106	報告書・全国フォーラム案内・テキスト発送料他
謝金		216,955	30,000	全国フォーラム・助産師研修会サポート謝金
会場借	<b></b> 当料	210,000	155,200	全国フォーラム・事業会議他会議室使用料
制作費	ŧ	522,380	639,189	ポケットブック・リーフレット・チラシ制作費等
消耗品	<b>記費</b>	57,000	37,852	ラミネーター、プリンタンク、封筒、印刷用紙他
会議費	ŧ	45,800	5,905	会議用飲料・茶菓子代
支払手	F数料	5,000	15,516	振込手数料
賃金		0	0	
雑役務	务費	0	0	
諸会費	ŧ	35,000	23,668	ICOMBO・ひろば全協年会費
事業費支出小計		2,738,635	2,095,520	
Ⅱ,管理費				
旅費交	を通費	20,000	0	総会
通信費	ŧ	35,000	34,500	郵送料、サーバー使用料
謝金		150,000	144,000	活動協力謝金
会場借		5,000	0	
制作費		70,000	720	コピー代
消耗品	<b>品費</b>	5,000	1,723	
会議費	-	5,000	0	
支払手		1,000		振込手数料
法人住		22,000		兵庫県県民税
租税公		0	,	登記変更·登録内容証明書発行手数料
備品費	-	0		法人印鑑、印鑑ケース
予備費	ŧ	0		弔電、名誉会員証書ファイル
管理費支出小計		313,000	233,584	
支出合計		3,051,635	2,329,104	

2019年度の収入-支出	555,903	
2018年度より繰越金	741,374	

項目	2019年度予算	2019年度決算	備考
次期繰越収支差額	579,759	1,297,277	

# **正味財産増減計算書**

	ᆂ <sup>ᆥ</sup> ᅏᆥ	'日/ 火口  <del>开</del> 目	
	自 2019年4月1日	至 2020年 3月31日	単位∶円
(正味財産増減の部)			
正味財産増加の部			
1 資産増加額			555,903
2 負債減少額			0
	増加額合計		555,903
正味財産減少の部			
1 資産減少額	当期収支差額		0
2 負債増加額			0
	減少額合計		0
当期正味財産増加額(	(減少額)		555,903
前期繰越正味財產	<b>奎額</b>		741,374
I		1	

## 貸借対照表

当期正味財産合計

2020年 3月31日現在

単位:円

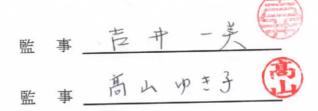
1,297,277

	2020+ 0	力可口玩工	+ 四.1.1
資産の部		負債の部	
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	1,333,125	未払法人税	22,000
仮払金	1,000	前受金	13,000
前払金	12,152	未払金	14,000
流動資産合計	1,346,277	流動負債合計	49,000
		負債の部合計	49,000
		正味財産の部	
		【一般正味財産】	
		前期繰越正味財産	741,374
		当期正味財産増加額	555,903
		一般正味財産合計	1,297,277
資産の部合計	1,346,277	正味財産の部合計	1,297,277
資産合計	1,346,277	負債及び正味財産合計	1,346,277

## 監查報告書

一般社団法人 日本多胎支援協会 代表理事 布施 晴美 様

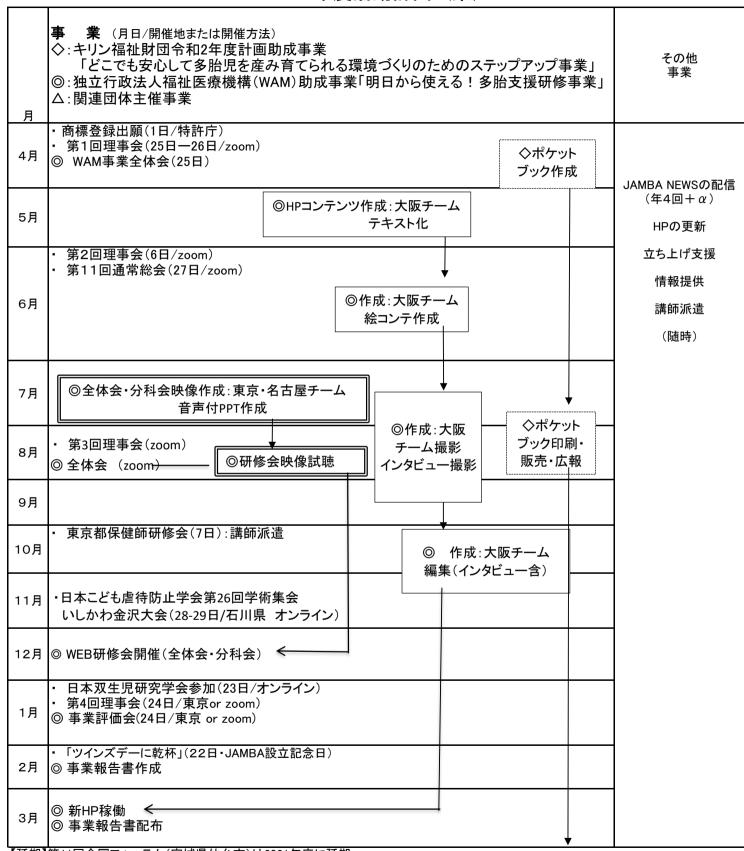
令和 2 年 6 月 15 日



私たち監事は、一般社団法人日本多胎支援協会の2019年度(第11期)の事業運営及び 会計事務を監査した結果、当法人の運営及び事務処理は適正になされており、事業報告 書及び収支決算書は、正確であることを認めます。

以上

## 2020年度活動計画 (案)



【延期】第11回全国フォーラム(宮城県仙台市)は2021年度に延期 【検討中】

- ・ 自治体向けセミナー
- 専門職研修会
- △ グリコ「多胎家庭支援事業」への協力

## 2020年度(第12期)収支予算 <del>(家)</del>

(2020年4月1日~2021年3月31日)

一般社団法人 日本多胎支援協会

収入の部

単位·円

収入の即					丰匠. 门
	項目		2019度決算	2020年度予算	備考
会費収入					
		正会員会費	290,000	350,000	10,000円×35名
		賛助会員会費	299,000	355,000	団体会員13、多胎会員50、一般会員15
	-	会費収入小計	589,000	705,000	
助成金収入	-		1,000,000	1,000,000	キリン福祉財団
				7,038,000	福祉医療機構(WAM)
賛助			581,598	600,000	
雑収入			418,400	420,000	F教室テキスト代@300×200冊、ポケットブック@300×200×6号
参加費収入			296,000	487,500	専門職研修会(2回@7000×30×2)/WAM研修会(@500×135)
受取利息			9	10	
	収入合計	†	2,885,007	10,250,510	

#### 支出の部

文出の部				144 day
項目		2019年度決算	2020年度予算	備考
I,事業費				
	旅費交通費	1,064,084	, , ,	全国フォーラム、研修会、撮影旅費、学会他
	通信費	124,106	280,190	事業案内・メルマガ・ポケットブック等送付料、資材他発送料他
	謝金	30,000	1,476,311	講師謝金、インタビュー謝金、会議出席謝金、活動協力謝金他
	会場借料	155,200	915,000	全国フォーラム・撮影会場費・事業会議等会場使用料
	制作費	639,189	643,100	事業案内、資料、ふたごポケットブック、封筒等印刷費
	消耗品費	37,852	186,300	封筒・印刷用紙・プリンターインク他事務小物、弁当代(WAM)他
	会議費	5,905	30,000	茶菓子、弁当代(WAM以外)
	支払手数料	15,516	3,080	振込手数料
	賃金	0	246,000	WAM事業に関する事務処理
	雑役務費	0	201,200	WAB会議システム利用料、託児料、振込手数料(WAM)
	諸会費	23,668	47,000	ICOMBO・ひろば全協年会費、虐待防止学会参加費
	備品費		180,000	ノートパソコン
	委託料		3,296,000	案内チラシ、HP制作、コンテンツ制作、報告書印刷発送等
	保険料		15,000	イベント保険、ボランティア保険
事業費支出小計		2,095,520	9,474,181	
Ⅱ,管理費				
	旅費交通費	0	5,000	スタッフ交通費
	通信費	34,500	38,000	郵送料・サーバー使用料
	謝金	144,000	180,000	活動協力謝金
	会場借料	0	0	総会·理事会会場費
	制作費	720	90,000	団体リーフレット/ロゴマーク改訂
	消耗品費	1,723	10,000	プリンターインク・文房具他
	会議費	0	20,000	茶菓子、弁当代など
	支払手数料	1,538	146,000	商標権申請•登録報酬/振込手数料他
	法人住民税	22,000	22,000	兵庫県県民税
	租税公課	10,600	113,800	商標権取得費用
	備品費	5,870	0	
	予備費	12,633	10,000	
管理費支出小計		233,584	634,800	
支出合計		2,329,104	10,108,981	

項目		2020年度予算	備考
次期繰越収支差額	1,297,277	1,438,806	

# 平成31年度 計画助成事業実施報告書

令和2年4月18日

公益財団法人 キリン福祉財団 御中

 $(\mp 651-2242)$ 

住 所 兵庫県神戸市西区井吹台東町3-2-8-202

 団体名
 一般社団法人日本多胎支援協会

 代表者
 布施

 晴美

T E L 078-992-0870 F A X 078-992-0870

貴財団より助成を受けた事業について、下記の通り実施報告をいたします。

1. 事業名	どこでも安心して多胎児を産み育てられる環境づくりのためのステップアップ事業
2. 事業目的	適切な情報が得られず、社会的に孤立し、ともすれば虐待や育児不安に陥りがちな多胎家庭が、地域格差なく安心して妊娠・出産・育児を行える環境づくりを推進する。
3. 事業概要	上記の目的を果たすために、以下の3つの事業を行い、その遂行のために委員会を組織し、全体事業会議とチーム会議を行った。 I)全国フォーラム I)妊娠期からの多胎ファミリー教室(以下「多胎ファミリー教室」と表記)開催支援事業 II)『ふたごポケットブック』(以下、「ポケットブック」と表記)普及事業

	I ) 全国フォーラム 6月30日 メートプラザ佐賀多目的ホール(佐賀県佐賀  市)
	「今、多胎支援が必要な理由は?〜知ってほしい!多胎育児の過酷な現状を 〜」 参加220名 II)妊娠期からの多胎ファミリー教室開催支援事業 協力団体 多胎育児サークルピョピョクラブ(山口県周南市) ① 多胎ファミリー教室運営講座 7月7日 徳山中央病院
4. 事業時期 内容	参加者 13名 ②多胎ファミリー教室 11月17日 徳山中央病院 参加者10家庭14名+支援者24名 合計38名
PY台	Ⅲ)『ふたごポケットブック』普及事業 4月~5月 ポケットブック No. 1、3、4 執筆&制作 6月 上記3冊 発行 第1回 事業会議 (佐賀県佐賀市) 7月~3月 ポケットブックNo. 2、5、6 執筆準備 1月 第2回事業会議(石川県金沢市)
	IV)全体会議 6月29日 ほほえみ館(佐賀県佐賀市) 理事17名 1月12日~13日 四高記念文化交流館(石川県金沢市) 理事17名

#### I) 全国フォーラム

今年度は、昨年度に続き、多胎出産数がそれほど多くはない「地方型」の地域で開催した。今回は、5月に発足したばかりのさが多胎ネットが長年のネットワークを活かし、佐賀県・佐賀市をはじめ、佐賀県内に多胎の集いをもつ各市にも働きかけ、県内各方面への開催告知ができた。県知事と佐賀市長をはじめとするその首長の参加も得られ、当協会の全国フォーラムとして最も多い220名の参加者があった。厚生労働省虐待防止対策室室長補佐の國松氏、実際の多胎家庭での虐待死事件の弁護を行った弁護士の間宮氏、虐待死事件の外部検証委員となった当協会服部理事の講演は具体的な内容で、フォーラム後、佐賀県では多胎支援のためのプロジェクト会議が持たれたり、周産期フォーラムで多胎支援について講演を行うなど、多胎支援の機運が高まった。みやぎ多胎ネットのメンバーも大変刺激を受け、次年度の仙台開催が決定した。

#### Ⅱ)「多胎ファミリー教室開催支援事業」

今年度は「多胎ファミリー教室」開催を希望する山口県の当事者団体に協力し、「多胎ファミリー教室運営講座」を実施した。当該の当事者団体は活動歴が長く、すでに地域の周産期医療施設とのつながりがあり、施設(病院)内でのファミリー教室開催を希望していた。当該病院を利用する多胎家庭が居住する地域の行政にも働きかけ、2市から保健師の参加が得られた。運営講座により、医療・行政双方の理解と協力が得られた。それにより、11月には当該団体主催の多胎ファミリー教室が開催され、10家庭の参加が得られた。令和2年度以降も継続実施の計画が立てられている。

## 5. 事業成果

#### Ⅲ)『ふたごポケットブック』普及事業

日本のどの地域においても正確な多胎情報が得られるようにと、1冊16~20頁程度のミニ冊子を『ふたごポケットブック』と命名し、シリーズ化して発行することとなった。

今年度は、3冊を発行した。各1000冊印刷し、多胎家庭からだけではなく、行政なども含め、合計約900冊の発注があった。また、令和2年度の新刊3冊の発行に向け、準備を行った。

なお、当協会が長年貴財団助成等を受けて普及を図ってきた「多胎家庭への支援事業」が、令和2年度の厚生労働省予算に組み込まれたことは、多胎育児支援に とって大きな成果であったことを付記したい。

令和 2 年度も貴財団より継続してご助成いただけることになり、感謝申し上げる。

今後各事業については、次のように計画・検討中である。

Ⅲ)『ポケットブックシリーズ』は新刊3冊の発行と、さらに次の新刊の準備を 進める予定である。

#### 6. 今後の計画

- I) 全国フォーラムは宮城県仙台市での開催を6月に予定していたが、新型コロナ肺炎感染拡大に伴い延期を決定し、現在その開催については検討中である。
- Ⅱ) 「妊娠期からの多胎ファミリー教室」については、貴助成事業から自主事業へと移行し、より多くの地域での開催を進める予定である。

## 平成31年度 会計収支報告書

令和2年4月18日

## 団体名 一般社団法人日本多胎支援協金田

#### 収入の部

			金		額				
	項目		+						備  考
			万	万	千	百	+	円	
1	キリン福祉財団助成金	1	0	0	0	0	0	0	
2	事業収入		2	8	4	9	5	0	ポケットブック売り上げ
3	自己資金			2	4	2	9	1	
	(A) 合 計	1	3	0	9	2	4	1	

#### 支出の部

		-	金	額					
	項 目		十 万 ;	万	千	百	+	円	備  考
1	旅費交通費		6	9	6	5	2		全国フォーラム:打ち合わせ59,080円、講師44,800円、理事350,356円、次年度開催地(一部補助)60,000円、ファミリー教室運営講座:42,790円、全体会議(理事):139,500円
2	消耗品費			1	2	4	2		コピー用紙・クリアフォルダ他事務用品8,638円 クラフト封筒1,074円、プリンターインク2,708円
3	制作費		5	3	7	3	6		全国フォーラムチラシ4,633円 ポケットブック制作・印刷費528,920円 ポケットブック販促チラシ3,810円
4	通信費			2	6	6	8		全国フォーラム:後援申請送付料4,560円、案内送付宅配料11,480円、資料送付郵送料2,410円、資料送付宅配料口246円、後援報告書郵送料986円
5	会場費			3	6	2	5	0	全国フォーラム:会場費20,330円、追加備品費15,920円
10	雑 費							0	上記以外のもの
	(B) 合 計	1	3	0	9	2	4	1	

- ① 支出の部の項目は、その内容を示す項目名称に区分してください。(消耗品費、謝礼金、交通費等)
- ② (A) と(B) の金額は一致させてください。
- ③ 支出項目の金額と、その項目の領収書の合計金額とを一致させてください。
- ④ 領収書を添付して下さい。領収書は原則、原本です。添付については、別紙作成例をご覧ください。
- ⑤ 備考欄には、決算金額の算出根拠(具体的な品名・単価・数量など)について明記してください。

### ■総会報告事項

## マークの変更について

- アメリカの企業「Jamba Juice」が、日本でも商標登録していることが判明した。
- 日本多胎支援協会の活動 10 周年にあたり、多胎家庭を支援することを目的としている団体だということが分かりやすい「マーク」にしてはどうか。

#### →理事会で検討

- 新マークの決定(ただし文字部分は変更しない)
- 英語表記の略称も「JpMBA」とする



